

# 関川（光星）予選敗退

スポーツクライミング

複合ジャンプ

スポーツクライミングの複合ジャンプは8日、鳥取県倉吉市の倉吉体育文化会館で予選が行われ、女子は前回大会を制した森秋彩（茨城県連盟）が195・3点で首位となり、3位だった東京五輪銀メダリストの野中生萌らとともに上位8人による9日の決勝に

進出した。関川愛音（めろでい）は八戸学院光星1年では予選11位で、決勝進出を逃した。

男子は緒方良行（BUMP）が184・7点でトップ通過し、前回覇者の安楽宙斗（千葉・八千代高）が2位で続いた。東京五輪代表の檜崎智亜は10位で予選落ちした。

2024年パリ五輪種目の複合は課題（コース

の完登数を争うボルダート、登る高さを競うリードを実施し、成績に応じて与えられる得点（各100点満点）の合計で順位を決める。